



玉川村立  
玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和3年9月3日  
No. 13  
文責：校長 酒井

# 学校だより 玉一っ子通信



## 子どもたちの未来(夢)をかなえる学力と体力を!

夏休み明けの子どもたちの様子はいつもと違っていました。35日という少し長めの休みだったことと、やはり様々な行事が中止となり、友達と会うのが待ち遠しかったからでしょうか。ここ一週間は表情もよく、大変落ち着いた態度です。

気がつけば9月、一年の折り返しの月になりました。残念ながら、先月で解除となるはずの、県の非常事態宣言は12日まで延長となり、これまで通りの感染症対策を徹底しながらの教育活動に変わりはありませんが、子どもたちの賑やかな声が響く校舎は生き返ったようです。

2学期は1年で一番の長丁場、最も充実した学期です。より一層、学力・体力の向上に力を入れて取り組んでいきます。1学期に行ったスポーツテスト(全校生対象)、全国学力テスト(6年生対象)や県の学力テスト(4年生以上対象)の結果も先日届きました。ただ今、それらについて分析し、**教育活動に生かせるよう対策を練っています**。お子さんのそれぞれの結果については、アドバイスシート等とともにお渡ししますので、参考にしていただければと思います。

さて、学力・体力の向上に共通して欠かせないものに、**根気強さ**があります。**目標を持って挑戦し、諦めずに継続すること**を通して「分かる」「できた」「楽しい」という**成就感**や**達成感**を持たせることは、大きな自信となり、**自己肯定**につながるものです。2学期は様々な活動を通して、子どもたち一人一人の「**粘り強さ**」を養いたいと考えています。先日の始業式(放送)の式辞の中でも、全校生に呼びかけました。(裏面掲載)

日本の子どもは、他国に比べ群を抜いて自己肯定感が低いといわれます。格差も大きくなる中で、これらの現象には歯止めがかからない状態です。ですから、**素直で明るく、礼儀正しい「玉一っ子」**に自信を持たせ、夢を持たせる事は、本校の願いですし、一番の責務です。

学校と保護者、地域がしっかりとスクラムを組み協力をいただきながら、子ども達の未来のために、できることから進めて行きます。



< 3年体育 (ハードル) >



< 6年国語 (討論会) >

## 子どもたちの安全と命を第一に!!

今月12日までの県の非常事態宣言の延長を受け、今月予定されていた学校行事が一部変更や中止になります。また実施する行事も内容を見直したり、時間を制限したりしながら実施します。

- ◇特設部自転車大会28日(石川町)→主催者側より正式に中止の発表がありました。
- ◇1年生見学学習15日(鏡石牧場)→見学予定地がまん延防止区域のため延期します
- ◇2年生見学学習15日(あぶくま銅)→実施予定です。
- ◇5年生宿泊学習16~17日(那須甲子青少年自然の家での宿泊・登山他)→実施予定です。  
※ 当日の宿泊は、通常の定員の4分の1であり、他の団体も一つですので活動内容も別となります。国立の施設のため感染症予防対策もしっかりと為されています。
- ◇鼓笛パレード24日(玉川村)→10月後半(予定)に延期します。

※ 非常事態宣言が更に延長される場合は、再度検討し判断します。